



いのち支える自殺対策推進センター ニュースレター 第18号 (2023.4.6)



いのち支える自殺対策推進センター（JSCP）のニュースレターにご登録いただき、どうもありがとうございます。本号では、自殺に関する報道等でつらい気持ちになった方向けの新たなWebページの公開や、海外の自殺報道ガイドライン・翻訳版の公開、WHO（世界保健機関）関連の国際会議への参加等について、ご報告致します。

※このメールは、本ニュースレターの配信をご希望された方や、当団体の活動を通して、ご連絡先を頂戴した方に送信しております。今後メールの受信をご希望されない方は、お手数をおかけし大変恐れ入りますが、[こちら](#)から配信停止手続きのほど、お願いいたします。

ニュースレター第18号トピックス

1. 【自殺報道】Webページ「こころのオンライン避難所」を公開
2. 【自殺報道】アメリカの自殺報道ガイドライン「reporting on suicide」日本語訳を公開
3. 【国際会議参加報告】WHO WPRO メンタルヘルス専門家会議 in Tokyo
4. 【レポート公開】令和4年度 自殺未遂者ケア研修「第2回 かかりつけ医版」
5. 【レポート公開】令和4年度 全国自殺対策主管課長等会議兼地域自殺対策推進センター連絡会議

1. 【自殺報道】Webページ「こころのオンライン避難所」を公開

JSCPは3月31日、自殺や事件等に関する報道でつらい気持ちになった読者や視聴者が、こころを落ち着けるためのWebページ「こころのオンライン避難所」を公開しました。

本Webページには、「情報から距離を置く対処法」や「心と身体の緊張を解く方法」、「悩みを抱えた方に声をかける際のポイント」、「相談窓口に関する情報」などの情報を整理して載せています。

ワンストップで様々な情報に触れることができる本Webページにアクセスいただくことで、自殺報道などショッキングな情報に触れたことで心身につらさを感じている方や、そうした人を支える周囲の方が、各々の必要に応じた適切な行動を取っていただければと考えています。

■こころのオンライン避難所

<https://jscp.or.jp/lp/selfcare/>

■詳細は、プレスリリースをご覧ください

https://jscp.or.jp/assets/img/PressRelease_kokoronohinanjo_230331FIX.pdf



新サイトのトップ画面
(スマートフォンの場合)

<作成の目的・背景>

JSCPではこれまで、メディア関係者の方々に、自殺報道の際にはWHO「[自殺対策を推進するためにメディア関係者に知ってもらいたい基礎知識（2017年版）](#)」（いわゆる「WHO自殺報道ガイドライン」）に沿い、相談窓口に関する情報をご案内いただけるよう、呼び掛けてきました。近年は多くの報道でご対応いただけるようになった一方で、著名人が亡くなるなど影響の大きな事案では、一部の相談窓口に許容量を大きく上回るアクセスが集中し、相談したくてもつながらない・つながれない状況が生じています。

そこで、メディア関係者の方々に「相談窓口を案内する」ことに加えた選択肢としてご活用いただけるWebページが必要であると考え、7ヶ月かけて内容を検討・制作しました。

2. 【自殺報道】アメリカの自殺報道ガイドライン「自殺報道に関する優良事例と勧告」日本語訳を公開

JSCPは、アメリカの自殺対策の非営利組織「[Suicide Awareness Voices of Education \(SAVE\)](#)」作成の自殺報道ガイドライン「自殺報道に関する優良事例と勧告（[Recommendations for Reporting on Suicide, update 2020](#)）」について、SAVEの許可を得て日本語訳を作成・公開しました。

WHO自殺報道ガイドラインを補完するような、より具体的・実践的なガイドラインです。メディア関係者の方々に、日々の報道でご参照いただく、自殺報道に関する各社独自の規準づくり等の参考にさせていただく、などの場面でご活用いただくことを目的としています。また、オンラインの記事、ブログ、写真、動画は、世界中の人々と瞬時に共有することができることから、マスメディアに限らず、オンラインで情報発信をするすべての方々に向けた内容となっています。

■「自殺報道に関する優良事例と勧告」の詳細、ファイルのダウンロード

https://jscp.or.jp/action/pressguideline_USA_SAVE.html

3. 【国際会議参加報告】WHO WPRO メンタルヘルス専門家会議 in Tokyo

WHO（世界保健機関）WPRO（西太平洋地域）メンタルヘルスのための地域フレームワーク実現のための専門家会議が、3月29日～31日に国立精神・神経医療研究センター（NCNP）をオンライン会場として、現地とオンラインのハイブリッドで開催されました。JSCPからは、センター長補佐チームの反町吉秀（現地）と国際連携室長の仁科有加（オンライン）が参加し、「[WHO協力センター](#)」として、日本の自殺対策について発表しました。

■詳細は、開催レポートをご覧ください

<https://jscp.or.jp/training/WHOWPRO-230329.html>

■参考情報

WHO WPROのホームページ <https://www.who.int/westernpacific>

4. 【レポート公開】令和4年度 自殺未遂者ケア研修「第2回 かかりつけ医版」

JSCPは令和5年2月19日（日）、令和4年度 自殺未遂者ケア研修「第2回 かかりつけ医版」をオンラインで開催し、約110名が参加しました。かかりつけ医等に「地域社会からの孤立の状況等により、精神疾患が増悪するおそれがあると認められるもの又は精神科若しくは心療内科を担当する医師による療養上の指導が必要であると判断されたもの」に適切に対応するためのスキル等を修得していただくことを目的とした本研修は、令和4年度の診療報酬改定で新設された「こころの連携指導料(Ⅰ)」に対応した要件研修となっています。3つの講義とワークショップ形式の事例検討を含めた一日がかりの研修だったのですが、参加された方たちは最後まで熱心に聴講されていました。

■詳しくは、下記URLより、開催レポートをご覧ください。

https://jscp.or.jp/training/attempted-care_primary_230219.html

5. 【レポート公開】令和4年度 全国自殺対策主管課長等会議・地域自殺対策推進センター連絡会議

JSCPは令和5年3月20日（月）、厚生労働省と共催で「全国自殺対策主管課長等会議・地域自殺対策推進センター連絡会議」をオンラインで開催しました。

この会議は、全国の都道府県・政令指定都市の自殺対策主管課と[地域自殺対策推進センター](#)担当者を対象に、自殺の現状や取り組み等に関する情報提供を行うとともに、それらに関する議論を通じて地域自殺対策の一層の推進を図るものです。本会議にはすべての都道府県、政令指定都市（67自治体）から、約130名が参加しました。

■連絡会議の詳細は、開催レポートをご覧ください。

https://jscp.or.jp/training/chiikicenter_renrakukaigi-230320.html

■YouTubeの「JSCP_広報室」チャンネルで、研修動画等を順次公開しています。

ぜひご登録ください。

<https://www.youtube.com/channel/UCNWP2O5zTuul-j8GITEKzHQ>

■Yahoo!ニュース個人で、JSCPとして自殺問題・自殺対策に関する記事を配信しています。

（JSCP 広報官・山寺が執筆）ぜひご覧ください。

<https://news.yahoo.co.jp/byline/yamaderakaoru>

今後も、JSCPをどうぞよろしくお願いいたします。

なお、配信停止をご希望の場合には、以下のページから、お手続きをお願いいたします。

<https://jscp.or.jp/newsletter/>

厚生労働大臣指定法人・一般社団法人いのち支える自殺対策推進センター（JSCP）

広報室 news@jscp.or.jp



<https://www.facebook.com/JSCP.press>



https://twitter.com/JSCP_press